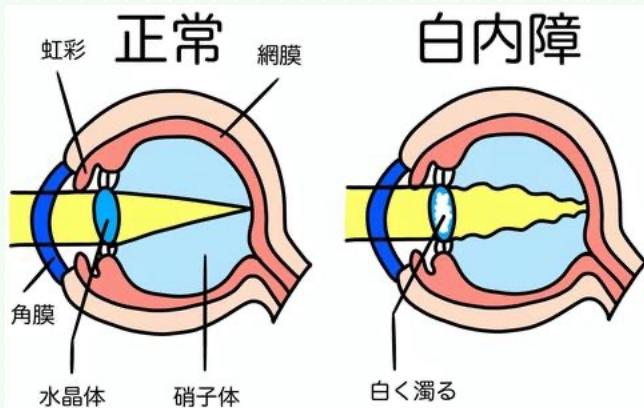


そのぼやけ、年のせいだけじゃないかも…白内障について



白内障は、目の中にある「水晶体（すいしゅうたい）」というレンズが濁ってしまう病気です。

多くの方が60代頃から少しずつ進行して80才以上ではほとんどの方に何らかの白内障がみられます。

白内障と交通事故の関係

白内障があると視界のぼやけや、まぶしさのために、段差の見落としや転倒が起こりやすくなります。

また、夜間の運転時に
対向車のライトがまぶしく感じたり、
信号の色がわかりにくくなったりと、
交通事故のリスクが高まることが報告されています。

白内障と治療方法

軽い症状…**点眼薬**で進行をゆるやかにする
生活に支障をきたすような見えにくさ…**手術**
手術方法はにごった水晶体を人工のレンズに
置き換える方法が多いです。

早めの発見、治療でこれからも安心して生活を続けましょう！

住所：兵庫県加古郡稻美町加古5144-2

メール：inami@rehapride.co.jp

電話番号：079-451-7680 FAX：079-451-7783



こんな見え方の変化はありませんか？

- ◆ 全体がかすんで見える
- ◆ 明るい場所でまぶしい
- ◆ 夜の見え方が悪い
- ◆ メガネを替えてはっきりしない
- ◆ 色の区別がつきにくい
(白や黄色がにごって見える)

こうした症状は白内障のサインかも！



交通事故のリスク

2.5倍!!



日常生活で気をつけたいこと

外出時はUVカットのサングラスや帽子で紫外線対策をしましょう。

部屋の照明を明るくして、段差や障害物に気をつけましょう。

定期的に眼科検診を受けましょう。

(年に1回が目安です)

今日も1歩、明日も1歩。小さな積み重ねを大切に、ともに歩んでいきましょう。

